ユーザー・マニュアル

日本語

超音波診断装置および トランスジューサ用 消毒剤およびクリーニング溶液

PHILIPS

目次

1　はじめに........ 5
警告記号........ 7
問い合わせに関して........ 8
修理受付窓口........ 8
ユーザー情報のルール........ 9

2　安全性........ 11
警告および注意........ 11
グルタルアルデヒド被曝........ 14

3　消毒剤とクリーニング溶液........ 15
装置表面用の消毒剤とクリーニング溶液........ 15
AR (自動処理装置) のガイドライン........ 18
AER (自動内視鏡処理装置) のガイドライン........ 19
トランスジューサ用消毒剤およびクリーニング溶液........ 20
トランスジューサ名に基づく消毒剤の適合性........ 21
消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ........ 26
適合性のある消毒剤とクリーニング溶液........ 30

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

1 はじめに

当社製品のユーザー情報では、製品のすべての設定とすべてのオプションおよびアクセサリについて説明しています。お使いの製品の設定では、一部の機能が使用できない可能性があります。

トランスジューサは、認可されている国または地域でのみ使用できます。地域に固有の情報については、最寄りのお客様窓口までお問い合わせください。

本書には、ご使用の Philips 超音波診断装置およびトランスジューサに適合する消毒剤とクリーニング溶液の一覧が記載されています。本書に記載されている情報は、次の超音波診断装置に適用されます。

- Affiniti シリーズ
- ClearVue シリーズ
- CX30
- CX50
- EPIQ シリーズ
- HD5
- HD6
- HD7
- HD11 シリーズ
- HD15
- iE33
- iU22
- Lumify
- Sparq
- Xperius (B. Braun により販売)

この文書に記載されていない Philips 超音波診断装置またはトランスジューサの詳細については、ご使用の装置およびトランスジューサ固有の情報が記載されている『ユーザー・マニュアル』を参照してください。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

消毒剤やクリーニング溶液を使用する場合は、必ず製造元の手順に従ってください。

使用可能なクリーニングおよび消毒製品の数が膨大であるため、すべてを網羅するリストを作成することは不可能です。特定の製品の適正について詳細をご希望の場合は、株式会社フィリップス・ジャパンのお客様窓口までお問い合わせください。

超音波診断装置およびトランスジューサのクリーニングおよび消毒方法については、「超音波診断装置およびトランスジューサの手入れおよびクリーニング」(装置の説明書に付属) または次の「Transducer and System Care」の Web サイトを参照してください。

www.philips.com/transducercare

ご使用の装置でサポートされているトランスジューサの一覧については、ご使用の装置およびトランスジューサ固有の情報が記載されている『ユーザー・マニュアル』を参照してください。

詳細については、以下にお問い合わせください。

- お客様窓口 (電話番号：0120-556-494 (03-3740-3213))。
- 受付時間：9:00 ～ 18:00 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)。
- 以下の「Transducer and System Care」の Web サイトをご覧ください。

  https://www.philips.co.jp/healthcare/resources/feature-detail/ultrasound-care-and-cleaning

本書およびその内容には、フィリップスの専有情報と機密情報が含まれています。フィリップスの書面による事前の許可なく、本書の内容の複製、一部または全部のコピー、翻案、変更、他者への開示、流布を行うことは禁止されています。本書は顧客による使用を目的としたものであり、フィリップス製品の購入に付随して使用が許可されるか、また、米国食品医薬品局 (FDA) の 21 CFR 1020.30 (およびそれに付随するすべての改正を含む) およびその他の現地規制要件で既定されている規制約定を満たすものです。許可を受けていない人物が本書を使用することは、固く禁止されています。

フィリップスは、本書をいかなる保証もない現状有姿のまま提供しており、商品性、特定目的に対する適合性、その他について、明示であると黙示であるとを問わず、一切保証をいたしません。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

フィリップスでは、本書の内容が正確であるように最善を尽くしておりますが、誤りや記載漏れについては一切責任を負いません。またフィリップスは、信頼性、機能、または意匠の改善のために、本書に記載するすべての製品に関して、将来予告なしに変更する権利を有します。フィリップスは、本書に記載する製品またはプログラムについて、随時、改善や変更を行うことがあります。

本書には、法令に基づく承認や許可の関係上、日本では現時点で装置に搭載されていない機能および販売されていない製品についての情報が含まれている可能性があります。詳細については、担当営業もしくはお客様窓口にお問い合わせください。

本書を無断でコピーすると、著作権の侵害になるだけでなく、フィリップスがユーザーに正確な最新情報を提供する妨げとなる可能性があります。

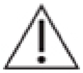
「xMATRIX」は Koninklijke Philips N.V. の商標です。

フィリップス社製以外の製品の名前は、各所有会社の商標です。

警告記号

本装置では次の警告記号を使用します。本装置で使用するその他の記号については、装置の『ユーザー・マニュアル』の「安全性」の項を参照してください。

警告記号

記号	説明
	安全性に関する注意事項を示します。
	高電圧記号：高電圧端子の近くに表示されています。1,000 Vac (米国では 600 Vac) を超える電圧が存在することを示します。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

記号	説明
	IEC 60601-1-2 指定の試験を実施していないコネクタの ESD (静電気放電) 感度を示します。露出しているコネクタ･ピンに触れないでください。露出しているピンに触れると、静電気放電によって本製品が故障することがあります。
	安全性に関する情報について操作マニュアルを参照する必要があることを示します。

問い合わせに関して

ユーザー情報についてご質問がある場合や、ユーザー情報に誤りを見つけられた場合は、当社お客様窓口までご連絡ください。

修理受付窓口

世界各地の営業および営業技術担当者が問い合わせに対応し、メンテナンス・サービスを行っています。日本では、株式会社フィリップス・ジャパンのお客様窓口までお問い合わせください。
修理受付窓口 電話番号：0120-381-557 (03-3740-5357)
受付時間：9:00 ～ 18:00 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)
上記以外の時間帯は機器の不具合のみ受付いたします。日本国外の場合は、下記のオフィスにお問い合わせいただくか、この Web サイトをご覧ください。

www.healthcare.philips.com/main/about/officelocator/index.wpd

Philips Ultrasound, Inc.

22100 Bothell Everett Hwy, Bothell, WA 98021-8431, USA

800-722-9377

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

ユーザー情報のルール

当社製品では、情報を検索しやすく、理解しやすくするため、情報の表記に次のようなルールを適用しています。

- すべての手順の先頭に番号を付け、補助手順には文字を使用して順番を示します。正常に処理するためには、番号順に各ステップを実行する必要があります。
- 黒丸の付いたリストは、特定の機能または手順に関する一般的な情報を示すものであり、連続した手順を意味するものではありません。
- 装置の左側は、操作者が装置に向かって立ったときの左側になります。装置の前面は、装置の使用中、操作者に最も近い位置になります。
- 文脈上区別が重要である場合を除いて、トランスジューサおよびペンシル・プローブは両方ともトランスジューサのことを指します。

製品を安全かつ効果的に使用するうえで不可欠な情報は、ユーザー情報全体を通じて次のように表示されます。

警告

警告は、ユーザー、操作者、および患者の安全に不可欠な情報を示します。

注意

注意は、製品の不具合の原因となり、保証や修理契約が無効となるような事項や、患者や装置のデータを失うおそれのある事項を示しています。

注

注記は、製品のより効果的な操作に役立つ重要な情報を示します。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

2 安全性

本項に記載されている情報をお読みいただき、超音波診断装置の操作および保守点検を行うすべての人と検査を受けるすべての患者の安全を確保し、装置およびアクセサリの品質を確認してください。

警告および注意

クリーナーおよび消毒剤を使用する際は、次の警告および注意に従ってください。

警告

すべての消毒薬が、すべての汚染の種類に効果があるわけではありません。消毒剤の種類が指定した装置またはトランスジューサに適していることと、溶液の濃度および接触時間が実行する臨床上の使用目的に適していることを確認してください。

警告

消毒剤は、その生物学的作用のためではなく、製品材料との化学的な適合性から推奨されています。消毒剤の生物学的作用については、消毒剤の製造元、米国食品医薬品局 (FDA)、および米国疾病防疫センターのガイドラインおよび推奨事項を参照してください。

警告

あらかじめ混合された溶液を使用する場合は、溶液の使用期限を確認してください。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

警告

装置に必要な消毒レベルは、使用時に接触する組織によって異なります。消毒剤の種類がトランスジューサの種類やトランスジューサのアプリケーションに適していることを確認してください。必要な消毒レベルの詳細については、『超音波診断装置およびトランスジューサの手入れおよびクリーニング』マニュアルまたは「Transducer and System Care」の Web サイト (https://www.philips.co.jp/healthcare/resources/feature-detail/ultrasound-care-and-cleaning) を参照してください。詳細については、消毒剤の添付文書および取扱説明書の指示と、感染管理専門家協会、FDA、および米国疾病防疫センターによる推奨事項も参照してください。

警告

装置のクリーニングまたは消毒を行う場合は、必ず保護用ゴーグルおよびグローブを使用してください。

注意

推奨されていない消毒剤を使用したり、溶液の濃度に誤りがあったり、トランスジューサを推奨よりも深くまたは長時間浸漬したりすると、トランスジューサが損傷を受けたり色が落ちたりすることがあります。この場合、トランスジューサの保証は適用されません。

4535 619 59811_A/795 * 2018年4月
Philips

注意

イソプロピル・アルコール (消毒用アルコール)、変性エチル・アルコール、およびアルコール・ベースの製品の使用は、すべてのトランスジューサにおいて制限されています。USB コネクタを持つトランスジューサの場合、アルコールでクリーニングできる部品は、トランスジューサのハウジングとレンズ (超音波発振部分) だけです。TEE 以外のトランスジューサの場合、アルコールでクリーニングできる部品は、コネクタのハウジング、トランスジューサのハウジングおよびレンズだけです。TEE トランスジューサの場合、アルコールでクリーニングできる部品は、コネクタのハウジングとコントロールのハウジングだけです。アルコール溶液には、91% 以下のイソプロピル・アルコールまたは 85% 以下の変性エチル・アルコールのみを使用してください。トランスジューサの他の部品は、損傷することがあるため、アルコールでクリーニングしないでください (ケーブル、USB コネクタ、または屈曲コントロールを含む)。この場合の損傷には保証またはサービス契約の条項が適用されません。

注意

クリーニング製品および消毒製品によっては、使用のたびに残留する消毒剤およびゲルを完全に除去しないと、変色の原因となる可能性があります。クリーナーおよび消毒剤を使用する前には必ず、ゲルを完全に除去してください。必要に応じて、使用が認められている場合は 70% のイソプロピル・アルコールを使用して、装置のコンポーネントに蓄積した残留物を除去することができます。必要に応じて、使用が認められている場合は 91% 以下のイソプロピル・アルコール溶液または 85% 以下の変性エチル・アルコール溶液を使用して、トランスジューサの特定のコンポーネントに蓄積した残留物を除去することができます。

注意

テガダームなどの粘着フィルムをトランスジューサのレンズに使用しないでください。それらのフィルムを使用すると、レンズが損傷する可能性があります。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

グルタルアルデヒド被曝

米国職業安全衛生管理局 (OSHA) は、作業環境において許容可能なグルタルアルデヒド被曝のレベルに関する規定を発表しました。当社では、製品に使用するグルタルアルデヒドをベースにした消毒剤は販売していません。ただし、この種類の消毒剤は、術中、TEE、体腔内、穿刺ガイド、および生検で使用されるトランスジューサの消毒用として推奨されています。

空気中のグルタルアルデヒドの成分を減らすには、カバー付き、または換気を考慮した洗浄容器を使用するようにしてください。こうした装置は市販されています。消毒剤および当社のトランスジューサの最新情報については、当社の「Transducer and System Care」の Web サイトを参照してください。

https://www.philips.co.jp/healthcare/resources/feature-detail/ultrasound-care-and-cleaning

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

3 消毒剤とクリーニング溶液

次のトピックでは、ご使用の Philips 超音波診断装置およびトランスジューサに適合する消毒剤とクリーニング溶液の一覧が記載されています。

装置表面用の消毒剤とクリーニング溶液

消毒剤およびクリーニング溶液の適合性は、何に使用するかによって異なります。

Lumify 装置

機器のクリーニングおよび消毒は、購入者の責任において、機器の製造元の指示および医療機器のクリーニングおよび消毒に関する施設のポリシーに従って適切に行ってください。

Lumify を除くすべての装置

次の表に掲載されている製品は、以下の装置表面での使用に適合しています。

- ECG のトランク・ケーブル、リード、および電極
- 装置とカートの外部プラスチック表面および塗面
- 装置のコントロール・パネル
- タッチ・スクリーンおよびモニタ画面
- イージークリップ・トランスジューサ・ケーブル・マネージャ
- 装置のコントロール・パネル

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

全表面用のクリーニング溶液	タッチ・スクリーンとモニタ画面用のクリーニング溶液	装置表面とタッチ・スクリーン用の消毒剤
低刺激性の石鹸水 [1]	• 低刺激性の石鹸水 [1] • LCD または OLED 用クリーナー • 精製水	• 70% のイソプロピル・アルコール (IPA) • Opti-Cide3 (第 4 アンモニウム/IPA ベース) • Oxivir Tb (加速化過酸化水素ベース) • PI-Spray II (第 4 アンモニウム・ベース) • Protex スプレーまたはワイプ (EPIQ シリーズ、Affiniti シリーズ、および Xperius にのみ適合) • Sani-Cloth HB (第 4 アンモニウム・ベース) • Sani-Cloth Plus (第 4 アンモニウム/IPA ベース)

1. 低刺激性の石鹸水とは、刺激の強い成分を含まず、皮膚に刺激を与えない石鹸水のことです。香料、油分、アルコールを含むものは使用できません。手の除菌剤の使用は認可されていません。

注意

装置、周辺機器、またはトランスジューサには、クレンザー、アセトン、MEK、シンナーその他の強い溶剤を使用しないでください。

注意

Sani-Cloth AF3 または Super Sani-Cloth を使用して装置を消毒しないでください。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

注意

ディスプレイ・スクリーンにはガラス・クリーナーや、漂白剤を含んでいる製品を使用しないでください。残留物が蓄積しないように、消毒剤やクリーナーをすぐに拭き取ります。

注意

装置の継ぎ目、ポート、またはトランスジューサのコネクタに液体をこぼしたり、吹き付けたりしないように注意してください。

注意

ディスプレイ画面には、マイクロファイバーの布を使用してください。ペーパー・タオルは使用しないでください。

注意

装置表面およびトランスジューサは、超音波ゲル、アルコール、および消毒剤に対して耐性がありますが、それらを使用した場合は、永続的な損傷を与えないように拭き取りを行う必要があります。

超音波診断装置およびトランスジューサのクリーニングおよび消毒方法については、「超音波診断装置およびトランスジューサの手入れおよびクリーニング」または次の「Transducer and System Care」の Web サイトを参照してください。

www.philips.com/transducercare

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

AR (自動処理装置) のガイドライン

一部のトランスジューサのみが自動処理装置 (Automated Reprocessor：AR) に適合しており、AR に使用できる溶液または処理条件も限られています。

次の条件を満たす場合に限り、Philips トランスジューサを AR で処理できます。

- 使用するすべての化学薬品と処理条件が処理を行う特定の Philips トランスジューサ・モデルに適合していること。また、AR の製造元が推奨する条件下でそれらの化学薬品を使用すること。
- 処理中に使用する温度が、55 ° C (131 ° F) を超えないこと。
- 処理の間、トランスジューサのコネクタがクリーニング溶液または消毒液に触れないようすること (Sterrad 装置を使用する場合を除く)。これにより、ハンドルまたはコネクタに液体が飛び散るリスクを制限できます。

特定の Philips トランスジューサの処理要件を満たしている AR を次に示します。これらの AR は、特定のトランスジューサの処理を行うように特別に設計されているか、特定のトランスジューサの処理をサポートする付属品を提供しています。

注意

自動処理装置の USB トランスジューサとの併用は認可されていません。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

Philips TEE 以外のトランスジューサに対応する AR

製造元	原産国	モデル	トランスジューサの種類	適合する消毒剤	処理条件
高度な滅菌製品	US	STERRAD 100S	L10-4lap、C9-3io	--	過酸化水素
CIVCO Medical Solutions	US	Astra VR	体腔内 [1]	Cidex OPA、Resert XL HLD、Metricide OPA Plus	32 ° C
Germitec	FR	Antigermix S1	複数 [2]	--	UV-C
Nanosonics	AU	Trophon EPR	複数 [3]	--	過酸化水素

1. 対応するトランスジューサについては、「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」(30 ページ) の Astra VR についての説明を参照し、適合性カラム番号を使用して 「消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ」(26 ページ) の該当するリストを確認してください。
2. 対応するトランスジューサについては、「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」(30 ページ) の Antigermix S1 についての説明を参照し、適合性カラム番号を使用して 「消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ」(26 ページ) の該当するリストを確認してください。
3. 対応するトランスジューサについては、「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」(30 ページ) の Trophon EPR についての説明を参照し、適合性カラム番号を使用して 「消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ」(26 ページ) の該当するリストを確認してください。

AER (自動内視鏡処理装置) のガイドライン

一部のトランスジューサだけが自動内視鏡処理装置 (AER : Automated Endoscope Reprocessor) に適合しており、その AER に使用できるのは特定の溶液のみです。

次の条件を満たしていれば、Philips TEE トランスジューサを AER で再処理できます。

- 使用するすべての化学薬品と処理条件が処理を行う特定の Philips TEE トランスジューサ・モデルに適合していること。また、AER の製造元が推奨する条件下でそれらの化学薬品を使用すること。
- 再処理中に使用する温度が、45 ° C (113 ° F) を超えないこと。
- 再処理の間、TEE トランスジューサのハンドルおよびコネクタ (ハンドルのサポート・スタンドおよび密閉機構を含む) がクリーニング溶液または消毒液に触れないようにすること。これにより、ハンドルまたはコネクタに液体が飛び散るリスクを制限できます。
- AER の使用中にトランスジューサ全体を消毒液に完全に浸漬させるために、保護バリアまたは機器を使用してハンドルおよびコネクタに液体が触れないようにすることは禁止されています。
- 乾熱法を使用しないこと。

詳細については、当社お客様窓口までお問い合わせください。

AER による TEE トランスジューサのクリーニングおよび消毒方法については、「超音波診断装置およびトランスジューサの手入れおよびクリーニング」を参照してください。

トランスジューサ用消毒剤およびクリーニング溶液

本項の 3 つの表には、ご使用のトランスジューサに使用できる消毒剤とクリーニング溶液が記載されています。

- 「トランスジューサ名に基づく消毒剤の適合性」(21 ページ):トランスジューサが消毒剤とクリーニング溶液の適合性と共にアルファベット順に表示されています。「トランスジューサ名」列でご使用のトランスジューサを探し、「適合性カラム」リファレンスで、「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」(30 ページ)の該当する「適合性カラム」を参照します。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

- 「消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ」（26 ページ）:トランスジューサが「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」（30 ページ）の対応する「適合性カラム」に従って表示されています。この表を使用すれば、どのトランスジューサがどの番号の適合性カラムに対応するかを即座に判断できます。
- 「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」（30 ページ）:当社のトランスジューサに適合する消毒剤とクリーニング溶液の一覧が表示されています。適合性カラムの番号は、トランスジューサと、それに適合する消毒剤およびクリーニング溶液を示しています。2 つのトランスジューサ表のいずれかを使用して、どの適合性カラムがご使用のトランスジューサに当てはまるかを判断します。

トランスジューサ名に基づく消毒剤の適合性

この表には、トランスジューサが消毒剤とクリーニング溶液の適合性と共にアルファベット順に表示されています。「トランスジューサ名」列でご使用のトランスジューサ (指定されている場合は対象装置) を探し、「適合性カラム」で「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」（30 ページ）の該当する適合性カラムを特定します。装置が指定されていない場合は、トランスジューサの全バージョンで同じ適合性カラムを使用します。

装置でサポートされているトランスジューサの一覧については、装置の『ユーザー・マニュアル』を参照してください。

トランスジューサ名に基づく適合性リファレンス

トランスジューサ名 (装置名)	適合性カラム
1.9MHz CW Pencil	3
1.9MHz TCD	3
3D6-2	1
3D8-4	1
3D9-3v (HD11、HD15、iU22)	1
3D9-3v (Affiniti、EPIQ)	2
5.0MHz CW Pencil	3

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

トランスジューサ名 (装置名)	適合性カラム
7.5MHZ Endo	1
BP10-5ec	2
C5-1 (CX50、HD15、iE33、iU22)	1
C5-1 (Affiniti、EPIQ、Sparq)	2
C5-2 (HD7、HD11、HD15、iE33、iU22)	1
C5-2 (ClearVue)	2
C5-2 (Lumify、Xperius)	8
C6-2 Compact (CX30、Sparq)	1
C6-2 Compact (Affiniti)	2
C6-3	1
C8-4v	1 または 2 †
C8-5	1
C8-5 Compact (CX30、CX50)	1
C8-5 Compact (Affiniti、EPIQ)	2
C9-2	2
C9-3io	7
C9-3v	2
C9-4	1
C9-4ec	1
C9-4v	2
C9-4v Compact	2
C9-5ec	1

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

トランスジューサ名 (装置名)	適合性カラム
C10-3v	2
C10-4ec	2
D2cwc	3
D2tcd	3
D5cwc	3
eL18-4	2
L8-4	1
L9-3	1
L10-4lap	6
L11-3	1
L12-3 (HD7、HD11、HD15)	1
L12-3 (Affiniti、CX50、EPIQ)	2
L12-4 (ClearVue)	2
L12-4 (Lumify、Xperius)	8
L12-4 Compact (CX30、Sparq)	1
L12-4 Compact (Affiniti)	2
L12-5 38 mm	1
L12-5 50 mm Compact (CX50、Sparq)	1
L12-5 50 mm Compact (Affiniti、EPIQ)	2
L12-5 50 mm	1
L15-7io (HD11、HD15、iE33、iU22)	1 または 2 ‡
L15-7io (Affiniti、CX30、CX50、EPIQ、Sparq)	2

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

トランスジューサ名 (装置名)	適合性カラム
L17-5	1
L18-5	2
OMNI III TEE	5
S3-1	1
S4-1 (iU22)	1
S4-1 (ClearVue)	2
S4-1 (Lumify)	8
S4-2	1
S4-2 Compact (CX30、CX50、Sparq)	1
S4-2 Compact (Affiniti)	2
S5-1 (CX50、iE33、iU22、Sparq)	1
S5-1 (Affiniti、EPIQ)	2
S5-2	1
S6-2mpt	5
S7-2t	5
S7-3t	4
S8	1
S8-3	1
S8-3 Compact (CX30、CX50、HD5)	1
S8-3 Compact (Affiniti、EPIQ)	2
S8-3t	4
S9-2	2

トランスジューサ名 (装置名)	適合性カラム
S12	1
S12-4	1
S12-4 Compact (CX50)	1
S12-4 Compact (Affiniti、EPIQ)	2
TCD	3
V6-2 (HD11 XE、HD15、iU22)	1
V6-2 (Affiniti、EPIQ、HD5)	2
V8-4	1
VL13-5	1
VL13-5 Compact	2
X3-1	1
X5-1 (iE33)	1
X5-1 (Affiniti、EPIQ)	2
X6-1	2
X7-2 (iE33、iU22)	1
X7-2 (EPIQ)	2
X7-2t	5
X8-2t	5
X8-2ti	5

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

脚注

†	以下の部品番号を含む C8-4v モデルについては、適合性カラム 2 を使用してください。 • 部品番号 4535611 7292x (x は 3 以上) • 部品番号 4535612 8750x (x は 2 以上) • 部品番号 4535613 1895x (x は 1 以上) • 部品番号 4535614 9748x (x は 1 以上) • 部品番号 4535614 9749x (x は 1 以上) • 部品番号 4535616 8452x (x は 1 以上) 他の部品番号を含む C8-4v モデルについては、適合性カラム 1 を使用してください。 部品番号は、コネクタのハウジングの内側にあります。
‡	以下の部品番号を含む L15-7io モデルについては、適合性カラム 2 を使用してください。 • 部品番号 4535614 0781x (x は 1 以上) • 部品番号 4535612 8750x (x は 2 以上) 他の部品番号を含む L15-7io モデルについては、適合性カラム 1 を使用してください。 部品番号は、コネクタのハウジングの内側にあります。

消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ

次の表には、「適合性のある消毒剤とクリーニング溶液」（30 ページ）に該当する適合性カラム別にトランスジューサが一覧表示されています。カラムの見出しの色は、適合性カラムの色に対応しています。装置が指定されていない場合は、トランスジューサの全バージョンで同じ適合性カラムを使用します。

装置でサポートされているトランスジューサの一覧については、装置の『ユーザー・マニュアル』を参照してください。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ

適合性カラム 1 に該当するトランスジューサ (装置名)	
3D6-2	L12-5 50 mm
3D8-4	L15-7io (HD11、HD15、iE33、iU22) [2]
3D9-3v (HD11、HD15、iU22)	L17-5
7.5MHZ Endo	S3-1
C5-1 (CX50、HD15、iE33、iU22)	S4-1 (iU22)
C5-2 (HD7、HD11、HD15、iE33、iU22)	S4-2
C6-2 Compact (CX30、Sparq)	S4-2 Compact (CX30、CX50、Sparq)
C6-3	S5-1 (CX50、iE33、iU22、Sparq)
C8-4v [1]	S5-2
C8-5	S8
C8-5 Compact (CX30、CX50)	S8-3
C9-4	S8-3 Compact (CX30、CX50、HD5)
C9-4ec	S12
C9-5ec	S12-4
L8-4	S12-4 Compact (CX50)
L9-3	V6-2 (HD11 XE、HD15、iU22)
L11-3	V8-4
L12-3 (HD7、HD11、HD15)	VL13-5
L12-4 Compact (CX30、Sparq)	X3-1
L12-5 38 mm	X5-1 (iE33)
L12-5 50 mm Compact (CX50、Sparq)	X7-2 (iE33、iU22)

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

適合性カラム 2 に該当するトランスジューサ (装置名)	
3D9-3v (Affiniti、EPIQ)	L12-4 Compact (Affiniti)
BP10-5ec	L12-5 50 mm Compact (Affiniti、EPIQ)
C5-1 (Affiniti、EPIQ、Sparq)	L15-7io (Affiniti、CX30、CX50、EPIQ、Sparq)
C5-2 (ClearVue)	L15-7io (HD11、HD15、iE33、iU22) [2]
C6-2 Compact (Affiniti)	L18-5
C8-4v [1]	S4-1 (ClearVue)
C8-5 Compact (Affiniti、EPIQ)	S4-2 Compact (Affiniti)
C9-2	S5-1 (Affiniti、EPIQ)
C9-3v	S8-3 Compact (Affiniti、EPIQ)
C9-4v	S9-2
C9-4v Compact	S12-4 Compact (Affiniti、EPIQ)
C10-3v	V6-2 (Affiniti、EPIQ、HD5)
C10-4ec	X5-1 (Affiniti、EPIQ)
eL18-4	X6-1
L12-3 (Affiniti、CX50、EPIQ)	X7-2 (EPIQ)
L12-4 (ClearVue)	

適合性カラム 3 に該当するトランスジューサ
1.9MHz CW Pencil
1.9MHz TCD
5.0MHz CW Pencil
D2cwc
D2tcd

D5cwc
TCD
適合性カラム 4 に該当するトランスジューサ
S7-3t
S8-3t
適合性カラム 5 に該当するトランスジューサ
OMNI III TEE
S6-2mpt
S7-2t
X7-2t
X8-2t
X8-2ti
適合性カラム 6 に該当するトランスジューサ
L10-4lap
適合性カラム 7 に該当するトランスジューサ
C9-3io
適合性カラム 8 に該当するトランスジューサ
C5-2 (Lumify、Xperius)
L12-4 (Lumify、Xperius)
S4-1 (Lumify)

脚注

1	以下の部品番号を含む C8-4v モデルについては、適合性カラム 2 を使用してください。 • 部品番号 4535611 7292x (x は 3 以上) • 部品番号 4535612 8750x (x は 2 以上) • 部品番号 4535613 1895x (x は 1 以上) • 部品番号 4535614 9748x (x は 1 以上) • 部品番号 4535614 9749x (x は 1 以上) • 部品番号 4535616 8452x (x は 1 以上) 他の部品番号を含む C8-4v モデルについては、適合性カラム 1 を使用してください。 部品番号は、コネクタのハウジングの内側にあります。
2	以下の部品番号を含む L15-7io モデルについては、適合性カラム 2 を使用してください。 • 部品番号 4535614 0781x (x は 1 以上) • 部品番号 4535612 8750x (x は 2 以上) 他の部品番号を含む L15-7io モデルについては、適合性カラム 1 を使用してください。 部品番号は、コネクタのハウジングの内側にあります。

適合性のある消毒剤とクリーニング溶液

次の表には、ご使用の Philips 超音波診断装置に使用できるトランスジューサに適合する消毒剤とクリーニング溶液の一覧が記載されています。「消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ」(26 ページ)または「トランスジューサ名に基づく消毒剤の適合性」(21 ページ)の表を使用して、トランスジューサおよび対応する適合性カラムを見つけてください。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

注意

イソプロピル・アルコール (消毒用アルコール)、変性エチル・アルコール、およびアルコール・ベースの製品の使用は、すべてのトランスジューサにおいて制限されています。USB コネクタを持つトランスジューサの場合、アルコールでクリーニングできる部品は、トランスジューサのハウジングとレンズ (超音波発振部分) だけです。TEE 以外のトランスジューサの場合、アルコールでクリーニングできる部品は、コネクタのハウジング、トランスジューサのハウジングおよびレンズだけです。TEE トランスジューサの場合、アルコールでクリーニングできる部品は、コネクタのハウジングとコントロールのハウジングだけです。アルコール溶液には、91% 以下のイソプロピル・アルコールまたは 85% 以下の変性エチル・アルコールのみを使用してください。トランスジューサの他の部品は、損傷することがあるため、アルコールでクリーニングしないでください (ケーブル、USB コネクタ、または屈曲コントロールを含む)。この場合の損傷には保証またはサービス契約の条項が適用されません。

材料適合性試験、製品使用プロファイルおよび有効成分に基づき、当社では、消毒剤の表の適合性制限に従って、次の種類の低水準消毒剤を表面 (皮膚接触) および経膣または経直腸トランスジューサへの散布または清拭として使用することを一般的に承認しています。この承認は、経食道または腹腔鏡トランスジューサには適用されません。

- 次亜塩素酸ナトリウム (有効次亜塩素酸ナトリウムが約 0.6%、家庭用漂白液の 10%溶液など)
- 第 4 アンモニウム (QUAT) ベース (x がエチルやメチルなどの有機官能基となることができる n-アルキル x ベンジル・アンモニウム塩化溶液を含んでいる製品で、使用時の濃度は記載されているすべての QUAT の合計の 0.8% を下回る必要があります)
- 加速化過酸化水素ベース (最大 0.5% の過酸化水素)
- アルコールまたはアルコール・プラス QUAT ベース (製品のアルコール含有量は、イソプロピル・アルコール 91% または変性エチル・アルコール 85% を超えないようにしてください)

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

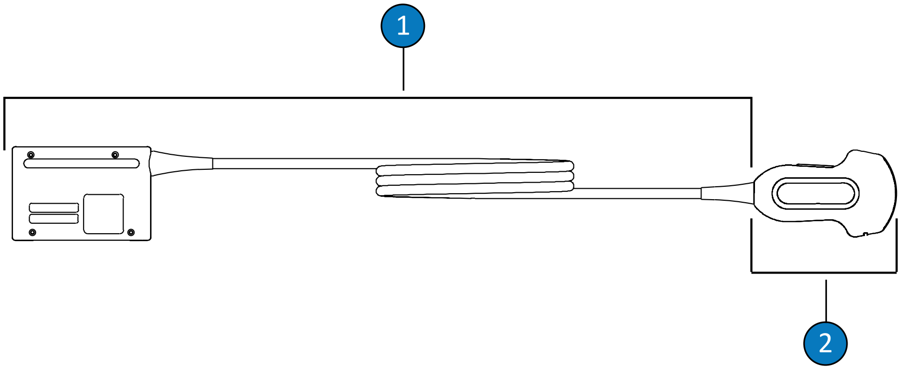
- この一覧に示されているように、適合性の表に特に記載されていなくても、類似する有効成分を持ち、医学的用途で市販されている製品

消毒剤やクリーニング溶液を使用する場合は、必ず製造元の手順に従ってください。

使用可能なクリーニングおよび消毒製品の数が膨大であるため、すべてを網羅するリストを作成することは不可能です。特定の製品の適正について詳細をご希望の場合は、株式会社フィリップス・ジャパンのお客様窓口までお問い合わせください。

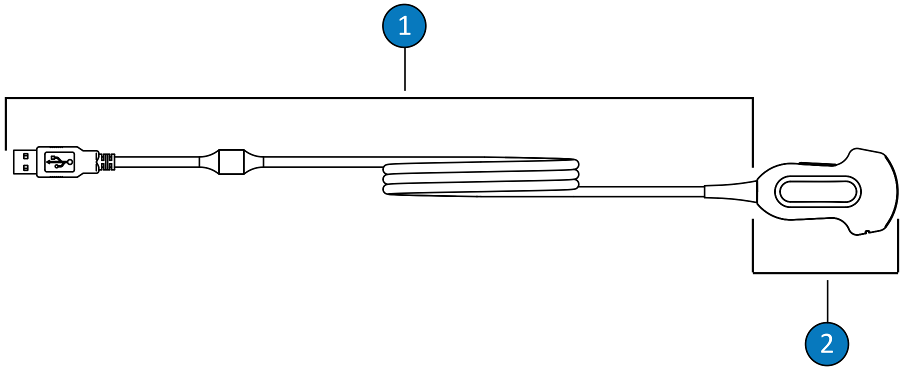
消毒剤とクリーニング溶液の表の凡例

原産国	消毒剤の種類	適合性
AU = オーストラリア	CL = クリーナー	C = ケーブルおよびコネクタでの使用が認可されている (コネクタを絶対に浸漬しないでください)
CA = カナダ	HLD = 高水準の消毒剤	H = ハンドルおよびステアリング機構での使用が認可されている
DE = ドイツ	ILD = 中水準の消毒剤	N = 使用不可
ES = スペイン	LLD = 低水準の消毒剤	T = トランスジューサに使用可能
FR = フランス	S = 滅菌剤	
JP = 日本		
UK = 英国		
US = アメリカ合衆国		



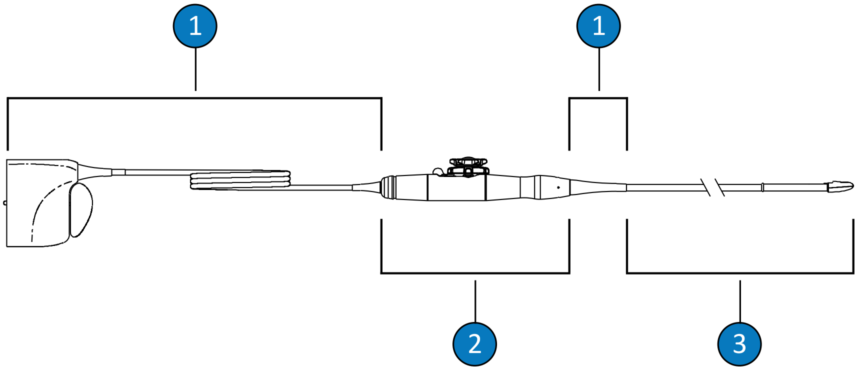
TEE トランスジューサ以外の部品

1	C (ケーブルおよびコネクタ)
2	T (トランスジューサ)



TEE 以外のトランスジューサ (USB 接続)

1	C (ケーブルおよびコネクタ)
2	T (トランスジューサ)



TEE トランスジューサの部品

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

1	C (ケーブル、コネクタ、および屈曲コントロール)
2	H (ハンドルおよびステアリング機構)
3	T (トランスジューサとフレキシブル・シャフト)

注

「消毒剤の適合性に基づいて一覧表示されたトランスジューサ」(26 ページ)または「トランスジューサ名に基づく消毒剤の適合性」(21 ページ)の表を使用して、トランスジューサおよび対応する適合性カラムを見つけてください。

消毒剤とクリーニング溶液の適合性

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
Accel Wipes (全タイプ)	CA	清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Acecide	JP	浸漬[1]	過酢酸	HLD、S	N	N	N	N	T	N	N	N
Advantage Plus	US	AER	Rapicide PA	HLD	N	N	N	T	T	N	N	N
Aidal Plus	AU	浸漬[1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Alkaspray	FR	散布/清拭	アルコール、アルキルアミン	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム 1	2	3	4	5	6	7	8
Anios Clean Excel D	FR	散布/清拭/浸漬 [1]	QUAT、グルコン酸クロルヘキシジン、界面活性剤	CL	T、C	T、C	T、C	T	T	T	T、C	T、C
Aniosept Activ	FR	浸漬 [1]	過酢酸	HLD、S	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
ANIOXY DM	FR	浸漬 [1]	過酢酸	HLD、S	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
Anioxyde 1000	FR	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
Antigermix E1	FR	Antigermix E1 System	UV-C	HLD	N	N	N	T、C、H [5]	T、C、H [5]	N	N	N
Antigermix S1	FR	Antigermix S1 System	UV-C	HLD	T、C [2]	T、C [2]	N	N	N	N	T、C	N
ASTRA TEE	US	AER	溶液に依存	HLD	この自動内視鏡処理装置 (Cidex OPA、Metricide OPA、Resert XL) で使用される特定の溶液を参照							
ASTRA VR	US	AR	溶液に依存	HLD	この自動処理装置 (Cidex OPA、Metricide OPA、Resert XL) で使用される特定の溶液を参照							N
Bacillol 30 Foam	DE	散布/清拭	アルコール、アルキルアミン	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Banicide Plus	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
漂白剤 (最大 0.6% の NaOCl)	すべて	散布/清拭	次亜塩素酸ナトリウム	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	C	C	C	T、C	T、C
CaviWipes	US	清拭	アルコール、QUAT	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Cidex	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Cidex 7	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Cidex OPA	US	浸漬 [1]	オルトフタルアルデヒド	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Cidex Plus	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Cleanisept Wipes	DE	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Clinell Sporicidal Wipes	UK	清拭	過酢酸、界面活性剤	CL、HLD	T.C	T、C	T、C	N	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Clinell Universal Sanitising Wipes	UK	散布/清拭	QUAT、ビグアニド	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
Clorox Healthcare Bleach Germicidal Cleaner	US	散布/清拭	次亜塩素酸ナトリウム	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	C	C	C	T、C	T、C
Clorox Healthcare Hydrogen Peroxide Cleaner Disinfectants	US	散布/清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Combi-Instruments-N	DE	浸漬 [1]	グルタルアルデヒドおよび formacetale ブレンド	HLD	T、C	T、C	N	N	T	T	T、C	T
変性エチル・アルコール (最大 85%)	すべて	散布/清拭	変性エチル・アルコール、水	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Descoton Extra	DE	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Dispatch	US	散布/清拭	次亜塩素酸ナトリウム	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	C	C	C	T、C	T、C
Endosporine	FR	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Enzol	US	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	N	T	T、C、H	T、C、H	T、C	T

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
Epizyme Rapid	AU	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	N	T	T、C、H	T、C、H	T、C	T
Gigasept FF (neu)	DE	浸漬 [1]	コハク酸ジアルデヒド	HLD	T、C	T、C	N	T	T	N	T、C	T
Gigasept PA	DE	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
Gigasept PAA Concentrate	DE	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
Hexanios G +R	FR	浸漬 [1]	QUAT、ビグアニド、界面活性剤	クリーナー、LLD、ILD	T、C	T、C	N	N	N	N	T、C	T
Hibiclens (最大 4%)	US	プレクリーナー	グルコン酸クロルヘキシジン	CL	T、C	T、C	T	T.C	T、C	T、C	T、C	T、C
Incidin	DE	散布/清拭	アルコール	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Incidin OxyWipe	DE	散布/清拭	過酸化水素、界面活性剤	CL、LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Incidin OxyWipe (S)	DE	散布/清拭	過酸化水素、界面活性剤	CL、LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Incidin OxyFoam	DE	散布/清拭	過酸化水素、界面活性剤	CL、LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Incidin OxyFoam (S)	DE	散布/清拭	過酸化水素、界面活性剤	CL、LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
Incidin Plus	DE	浸漬[1]	グルコプロタミン	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Incidin Rapid	DE	散布/清拭	QUAT、グルタルアルデヒド	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T	T	T	T、C	T、C
Incidur Spray	DE	散布/清拭	アルコール、QUAT、アルデヒド	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Instruzyme	FR	プレクリーナー	酵素、QUAT、ビグアニド	CL	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
イソプロピル・アルコール (最大 91%)	すべて	散布/清拭	イソプロピル・アルコール、水	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Klenzyme	US	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	N	T、C、H	T、C、H	T	T、C	T
Korsolex Basic	FR	浸漬[1]	アルデヒド放出	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T	T
Korsolex Extra	FR	浸漬[1]	QUAT、アルデヒド	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Korsolex PAE	FR	浸漬[1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Matrix Biofilm Remover	AU	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	T	T、C、H	T、C、H	T	T、C	T
MaxiCide Plus	US	浸漬[1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
MedDis	UK	浸漬 [1]	QUAT、スルファミン酸	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Medistel	UK	浸漬 [1]	QUAT、スルファミン酸	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
MediZyme	AU	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	N	T、C、H	T、C、H	T	T、C	T
MetriCide	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
MetriCide 28	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
MetriCide OPA Plus	US	浸漬 [1]	オルトフタルアルデヒド	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
MetriCide Plus 30	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
MetriZyme	US	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	N	T、C、H	T、C、H	T	T、C	T
Mikrobac Virucidal Tissues	DE	清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
mikrozid PAA Wipes	DE	清拭	過酢酸	LLD、ILD	N	T、C	T、C	N	T、C	T、C、H	T、C	T、C
低刺激性の石鹸水 [4]	すべて	プレクリーナー	界面活性剤	CL	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T	T、C	T
Milton	AU	散布/清拭	次亜塩素酸ナトリウム	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	C	C	C	T、C	T、C

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
NDP Med Concentrated Plus	ES	浸漬 [1]	N-Duopropenide、アルキルアミン	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
neodisher endo CLEAN/ neodisher endo SEPT PAC	DE	AER	界面活性剤、過酢酸	CL、HLD	N	N	N	N	T	N	N	N
Neodisher endo DIS アクティブ	DE	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Neodisher Septo Active	DE	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
Olympic 過酢酸	UK	AER	過酢酸	HLD	N	N	N	N	T	T	T、C	N
Omnicide 14NS	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Omnicide 28	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
OPAL	AU	浸漬 [1]	オルトフタルアルデヒド	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Opti-Cide3	US	散布/清拭	アルコール、QUAT	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム 1	2	3	4	5	6	7	8
Oxivir (全タイプ)	US	清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Oxygenon-I	DE	浸漬 [1]	酸素生成	HLD	N	T、C	N	T [3]	T	T	T、C	T
PeraSafe	UK	浸漬 [1]	過酢酸	HLD、S	N	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Perascope	UK	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
Perastel	UK	AER/浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	N	T	T	T、C	T
PerCept (全タイプ)	CA	清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Phagocide D	FR	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Phagozyme ND	FR	プレクリーナー	酵素、QUAT	CL	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
PI-Spray (以前の T-Spray)	US	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
PI-Spray II (以前の T-Spray II)	US	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
PREempt Concentrate	CA	散布/清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
PREempt RTU	CA	散布/清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
PREempt Wipes	CA	清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
ProCide-D	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
ProCide-D Plus	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Prolystica 2X	US	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	CL	T、C	T、C	N	T、C、H	T、C、H	T	T、C	T
Protex Disinfectant (全タイプ)	US	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Proxy P/ Proxy A	AU	Serie TEE AER	過酢酸	HLD	N	N	N	N	T	N	N	N
第 4 アンモニウム (最大 0.8% アクティブ)	すべて	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Rapicide	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Rapicide OPA	US	浸漬 [1]	オルトフタルアルデヒド	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Rapicide PA	US	浸漬 [1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	T	T	T	T、C	N
Revital-Ox Resert XL HLD	US	浸漬 [1]	過酸化水素	HLD	T、C	T、C	N	T [3]	T	T	N	T
Rivascop	FR	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム 1	2	3	4	5	6	7	8
Salvanios pH 10	FR	散布/清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Sani-Cloth Active	DE	清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Sani-Cloth AF	US	清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Sani-Cloth AF3	US	清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Sani-Cloth Bleach	US	清拭	次亜塩素酸ナトリウム	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	C	C	C	T、C	T、C
Sani-Cloth CHG 2%	UK	散布/清拭	アルコール、グルコン酸クロルヘキシジン	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Sani-Cloth HB	US	清拭	QUAT	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Sani-Cloth Plus	US	清拭	アルコール、QUAT	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Sekucid N	FR	浸漬[1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Sekusept Aktiv	DE	浸漬[1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Sekusept Easy	DE	浸漬[1]	過酢酸	HLD	N	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Sekusept Plus	DE	浸漬[1]	グルコプロタミン	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム							
					1	2	3	4	5	6	7	8
Soluscope P/ Soluscope A	FR	Serie TEE AER	過酢酸	HLD	N	N	N	N	T	N	N	N
Steranios 2%	FR	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Sterrad 100S	US	処理装置 (S)	過酸化水素	S	N	N	N	N	N	T、C、H	T、C	N
Super Sani-Cloth	US	清拭	アルコール、QUAT	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
TD-5	US	TD-100 処理装置	グルタルアルデヒド	HLD	N	N	N	T	T	N	N	N
TD-8	US	TD-100 処理装置	オルトフタルアルデヒド	HLD	N	N	N	N	T	N	N	N
TEE Zyme Enzymatic Sponge	US	プレクリーナー	酵素、界面活性剤	クリーナー	N	N	N	T、C、H	T、C、H	N	N	N
Tristel Duo	UK	清拭	二酸化塩素	HLD	T、C	T、C	N	N	N	N	T、C	T、C
Tristel Fuse for Stella	UK	Stella システム	二酸化塩素	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T	T
Tristel Multi-Shot	UK	浸漬 [1]	二酸化塩素	HLD	T、C	T、C	N	T	T	T	T	T
Tristel Sporicidal Wipes	UK	清拭	二酸化塩素	HLD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C

溶液/装置	原産国	認可済み使用方法	有効成分	消毒剤の種類	適合性カラム 1	2	3	4	5	6	7	8
Tristel Trio Wipes / Tristel Trio Trace	UK	事前クリーニング清拭、殺胞子性清拭、すすぎ清拭	酵素、界面活性剤、二酸化塩素	CL、HLD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T
Trophon EPR	AU	Trophon EPR 処理装置	過酸化水素	HLD	T、C	T、C	N	N	N	N	T、C	N
Vaposeptol	FR	散布/清拭	アルコール、ビグアニド	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T
Virox 5 RTU	CA	清拭	過酸化水素	LLD、ILD	T、C	T、C	T、C	T、C、H	T、C、H	T、C、H	T、C	T、C
Wavicide -01	US	浸漬 [1]	グルタルアルデヒド	HLD、S	T、C	T、C	N	T	T	T	T、C	T
Wip'Anios	FR	清拭	アルコール、QUAT	LLD、ILD	T	T	T	H	H	T、H	T	T

1. コネクタを浸漬しないでください。これらの製品は、『Philips 超音波診断装置およびトランスジューサの手入れおよびクリーニング』マニュアルの手順に従って、自動内視鏡処理装置 (Automated Endoscope Reprocessor：AER) で使用できます。
2. Antigermix S1 は、3D6-2、3D8-4、V6-2、V8-4、VL13-5 または VL13-5 Compact では使用できません。
3. Oxygenon-I および Revital-Ox Resert XL HLD を使用すると、S7-3t トランスジューサおよび S8-3t トランスジューサのフレキシブル・シャフトが変色する場合があります。変色しても、デバイスの安全性や性能に影響はありません。
4. 低刺激性の石鹸水とは、刺激の強い成分を含まず、皮膚に刺激を与えない石鹸水のことです。香料、油分、アルコールを含むものは使用できません。手の除菌剤の使用は認可されていません。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月
Philips

5. Antigermix E1 により経食道トランスジューサのプラスチック部分が変色する可能性があります。

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月

Philips

www.philips.com/healthcare

Philips Ultrasound, Inc.
22100 Bothell Everett Hwy
Bothell, WA 98021-8431
USA

EC REP

Philips Medical Systems Nederland B.V.
Veenpluis 4-6
5684 PC Best
The Netherlands

CE 0086

© 2018 Koninklijke Philips N.V.

All rights are reserved. 記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。

Published in USA

4535 619 59811_A/795 * 2018 年 4 月 - ja-JP